

令和2年度 1学期（学校教育関係）

令和2年度「学びの組織活性化」プロジェクト

- (1) 期 間 令和2年4月～令和3年3月
- (2) 実践校 いちき串木野立生冠中学校
- (3) モデル校 日置市立吹上中学校
いちき串木野市立串木野中学校
三島村立三島竹島学園
十島村立小宝島中学校



【TV会議システムを活用した十島村立小宝島中学校の研修の様子】

(4) 実際

各学校の組織的かつ総合的な学力向上に向けた取組の充実や「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づく授業改善を充実させるために「『主体的・対話的で深い学び』の実現による学力向上プログラム」が3年目を迎えました。その学力向上プログラムの重要な柱の一つとして、学校の「学びの組織活性化」推進プロジェクトが位置づけられています。本プロジェクトでは、教育事務所単位の実践校、市村単位のモデル校として中学校を指定し、校内研修を通して学校の学力向上推進体制の整備を図ったり、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した研究授業・授業研究を行ったりしています。

令和2年度日置地区小・中学校道徳教育研修会

- (1) 期日 令和2年6月26日（金）
- (2) 場所 日置市立上市来小学校・日置市立上市来中学校
- (3) 実際

本研修会は、日置地区内を6つの地域に分け、各地域の輪番で開催しています。本年度は日置市の東市来地域で開催しました。

当日は、研究主題「豊かなかわりを通して、よりよく生きる力を高める道徳教育の在り方」という研究主題を基に、小学校部会と中学校部会に分かれ、上市来小学校と上市来中学校で各校2学年の研究授業を行いました。

また、分科会や全体会では当日の研究授業や鶴丸小学校、伊作田小学校、湯田小学校、美山小学校、東市来中学校の紙上発表を基に、特定の価値を押し付けるのではなく、子供一人一人が考え、議論することで多様な考え方や感じ方に接し、よりよい生き方を志向していく道徳の授業の在り方や評価についての協議を深めました。

今後も地域一丸となって児童生徒の道徳性を高める実践を積み上げてほしいと思います。



【上市来小：1年】



【上市来中小：全体会】